

～電気を消して、心に灯そう。身近にできる地球温暖化対策～
「**ひろしまライトダウンキャンペーン**」を6/21からスタート！

広島県では、県民一人ひとりが日常生活の中で地球温暖化対策を実践する契機とするため、**6月21日から7月7日までの間、ライトアップ施設やオフィス、家庭での照明の消灯/減灯を呼び掛ける「ひろしまライトダウンキャンペーン」**を実施します。

1 キャンペーンの内容

(1) 取組期間

6月21日(日)から7月7日(火)まで

(2) 取組内容

期間中は、県民一人ひとりが日常生活の中で地球温暖化対策を実践する契機とするため、ライトアップ施設やオフィス、家庭での照明の消灯/減灯を呼びかける。

○特別実施日（6月21日、7月7日）

- 6月21日（夏至の日）及び7月7日（クールアース・デー、七夕）
- ・20時～22時の2時間程度、県内のライトアップ施設やオフィス、各家庭での照明の一斉消灯を呼びかけます。
 - ・原爆ドームや広島城、エディオンピースウィング広島などのライトアップ施設や参加協力企業のオフィス等で一斉消灯を予定しています。
（一部、営業時間等の関係により消灯時間が異なる施設もあります。）

2 県の取組について

- (1) ライトアップしている県関係施設の消灯
- (2) 本庁及び地方機関の庁舎の不要な照明の消灯を呼びかけ
- (3) 各市町及び「ひろしま地球環境フォーラム」会員への参加協力依頼
- (4) 県HPにおいて、県内企業・団体の取組予定を公表

※ひろしま地球環境フォーラム

県民、民間企業、団体及び行政で構成し、相互に連携しながら環境にやさしい地域づくりの取組を行っている。

3 参加施設

- 6月15日時点で、33の企業・自治体（121施設）が回答。
- 参加協力施設の一覧は、県ホームページにて公開しています。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/eco/hiroshima-rightdown.html>

【参加協力施設の一例（公共施設）】

平和記念公園（原爆ドーム、原爆の子の像、祈りの泉）、広島城（天守閣、表御門）、平和の門、中工場、西平和大橋（中島町外）、嵐の中の母子像、元安橋、相生橋、灯和の径、中央市場、エディオンピースウィング広島（広島サッカースタジアム）
県立文化芸術ホール、呉信用金庫ホール、エフピコアリーナふくやま、自治体庁舎など